

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2026年度 春学期・夏学期開講

# 科学技術政策特論

第10回講義

## 日本の有人宇宙活動

国立研究開発法人宇宙研究開発機構 理事

松浦 真弓 氏

みなさんの頭上400kmの地球周回軌道を回る国際宇宙ステーション。それがいったいどうやって出来上がったのか、いったい何をしているのか、日本はそこにどう関わっているのか。そして、国際宇宙ステーションはどこに向かっているのか、さらに月や火星と言った宇宙探査における有人宇宙活動とは。日本の有人宇宙活動の現場で繰り広げられている様々な“コト”を共有できればと思っています。そして、より宇宙を身近に感じていただくことが、この講義のゴールです。

日時： 6月19日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

日本製鉄オープンホールによる対面授業

松浦 真弓 先生

埼玉県出身。東海大学短期大学部卒業。

昭和63年宇宙開発事業団(現・宇宙航空研究開発機構JAXA)入団。中央追跡管制所、宇宙輸送システム本部打上管制部、宇宙環境利用システム本部(現・有人宇宙技術部門)、宇宙状況把握(SSA)システムプロジェクトチーム、有人宇宙技術センター等を経て、令和6年4月より現職。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授